



# 学校だより

令和5年2月24日 NO. 55

尼崎市立金楽寺小学校

校長 中根 孝介

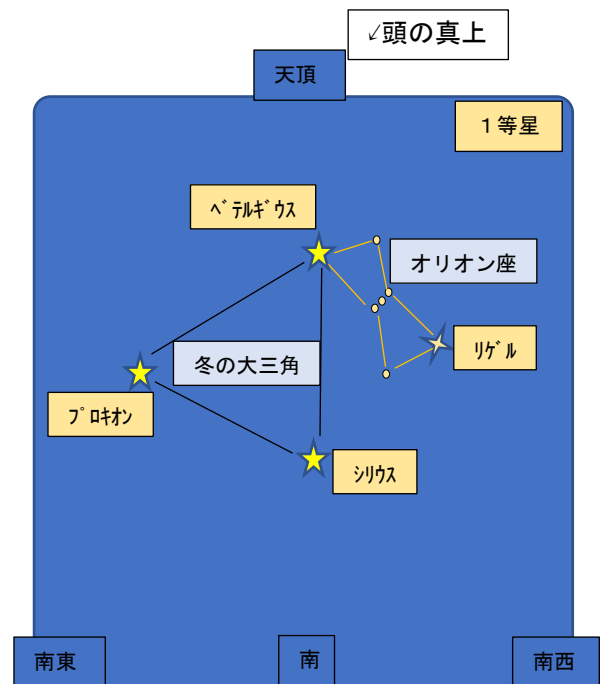


## おおきな， おおきな宇宙を仰ぎ見て

21日の夜，7時前にたまたま，西の空を見ました。明るく輝く二つの星が見えました。ハッと息をのむような明るさでした。金星と木星です。金星は「宵の明星(よひのみょうじょう)」「明(あ)けの明星」と呼ばれる時期があり，その名の通り，とても明るく光り輝いて見えます。この時刻ですと「宵の明星」。木星も地球の直径の約11倍もあり，太陽系の惑星の中で最大となる星なので，とても明るく見えます。調べてみると，3月2日頃にはこの二つの惑星が大接近するようです。どちらも太陽の光を反射して輝いて見える惑星ですが，しばらくは，二つの星を近くに並んでみる事ができます。西の空の低いところで見えます。天気の良い日に西の空が広がっているところなら，すぐに見つけることができます。「あれはね，金星で，『宵の明星』っていうんだよ。そしてその上に見えるのが木星だよ。」とお子さんとお話しされてみてはいかがでしょうか。

付け加えてお知らせすると，今の季節，この時間帯には，頭の真上から少し南寄りの空に，冬の星座の「オリオン座」がよく見えます。オリオン座のベテルギウス，おおいぬ座のシリウス，こいぬ座のプロキオンと明るく輝くこの3つの恒星が「冬の大三角」です。見つけられますでしょうか。明かりが多く「光害」と言われることがある街中の方が見える星が限られ，かえってわかりやすいことがあります。位置関係をあらかじめ知っておくと，お子さんにすぐ教えてあげられるかもしれませんし，「あの明るい星は何という星なんやろうね。」と話すだけでもいいかもしれません。

まだ寒さが厳しいときです。しっかりと眺めるなら，寒さ対策も必要です。何かの折に，ふと気がついたときにもご覧ください。空には壮大な宇宙が広がり，計り知れない巧みなしくみと不思議が無限に詰まっています。



【2023年2月23日 午後8時頃尼崎付近の夜空(概略)】

## こんな時に，子どもからこんなひと言

子どもたちから言われて，うれしかったひと言，ほのぼのとしたひと言，顔がほころんだひと言を集めてみました。よくみれば，何気ない日常に楽しいことや幸せはあふれているように感じます。

○朝，廊下を歩いていると・・・6年生が2人，**全力で「おはようございます。」**

○掃除の時間に廊下を歩いていると・・・ふき掃除をしている子が**「廊下が滑りやすくなっているから注意してください。」**

○ひょうたん池で作業していると・・・**「先生，手伝いましょうか。」**

○作業を手伝ってもらった翌日・・・**「作業，楽しかったです。ちょっと，筋肉痛ですけど。」**

○ドアをノックする音が聞こえて・・・**「先生，このポスターを廊下に貼っていいですか。」**

(アイデア満載の，とってもユニークなポスターが出現！次号で紹介します。)